第２５回花見川区北部地域バス路線三者協議会（書面会議）議事要旨

１．開催期間
令和４年７月６日（水）～令和４年８月１０日（水）

２．委員
（自治会）
第１０地区連協会、下横戸第三自治会、こてはし台自治会、横戸台自治会、
第２２地区連協会、柏井新田町内会、新鷹の台第一自治会、鷹の台自治会、
千代の台自治会、第４２地区連協会、千種町自治会、三角町自治会、
千種台ハイツ自治会、犢橋町草原自治会
（バス事業者）
京成バス株式会社
（千葉市）
花見川区地域振興課地域づくり支援室長、交通政策課長

３　配布資料
（報告事項）
・花まわる号事業概要及び経緯（資料１－１）
・便別利用者数（2021）（資料１－２）
・北部循環線乗降調査(2021)（資料２）
・直近５年間の利用状況について（資料３）
（参考送付）
・花見川区北部地域バス路線三者協議会設置要綱
・千葉市地域公共交通計画（概要版）

４　報告事項
（１）事業概要・利用状況について
配布資料１－１、１－２のとおり

（２）乗降調査について
配布資料２のとおり

（３）直近５年間の利用状況について
配布資料３のとおり

5　寄せられた主な意見・要望

・交通の便がいいとはいえない市の北に位置している環境では貴重な路線。今後も安全運転に心掛けていただき、地域の皆様と一緒に歩んでいく路線となることを期待したい。
・現在の運行本数でも、自分たちがそれに合わせて行動すればと考える。
・いつも大変便利に利用させてもらっているがもっと頻繁に運行されることを切に願う。
・最近は遅延も少なく運転手も親切で満足している。増便は難しいと思うが、八千代台駅発 14：48 発と 18：08 発の間（16：30 頃）にもう 1 便あると更に便利になるのではないか。
・横戸町 23 号線ローソン隣地 90 メートルの道路拡幅工事がなされないため、最短・最速・安価なこてはし台ー横戸台の定期循環バス路線あるいは 16 号線の渋滞を避ける往復バスの運行を望む。
・八千代台ースーパー川口の往復路線にして大幅に便数増便を図っていただきたい。
・高齢化が進み、運転免許返納者が急増しているため、花まわる号を増便し赤字分は市に補助していただきたい。
・市としても財政負担が大変だと思うが、過疎地の交通インフラとして、今後も増える高齢者の足として継続していただきたい。継続することにより知名度も上がり、徐々にでも利用者増が見込まれると考える。

以上